公表 事業所における自己評価結果

-	新名	チャイルドエデュケアほうりゅうじ	imicasi:	~=Ci	公表日	
354	6/51-57	チャイルトエテユケアはつりゅつし	はい	いいス	公表日 工夫している点	令和7年 3月 31日 図語書5名 課題や改善すべき点
	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	既定の広さである。	94401 44401 7 14400
		利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配面数は適切である				
填	2	か。 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっている	5	0	適切である。	
休 別	3	生态空間は、こともにわかりや9 く構造化された場所になっているか。また、事業所の股揚等は、障害の特性に応じ、パリアフリー化 や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	車いす用のスローブがある。	
製鋼	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。ま た、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	環境の整備をしている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認めら	3	2	静微率を利用できる。	
		れる環境になっているか。 単務改善を進めるためのPDCA サイクル(日標設定と振り返り)				
	6	に、広く職員が参加しているか。	5	0	アプリでも共有している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	アンケートの会議を実施し、改善について話 し合った。	
築務改	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に つなげているか。	5	0	類げている。	
- CX		立なけているか。 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている				
	9	tr.	0	5	現状なし。	
	10	職員の責質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	WEB研修なども含め参加している。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保険者	5	0		
	12	のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計 簡を作成しているか。 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理費	5	0	している。	
	13	任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こ どもの最高の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	行っている。	
	14	放揮後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援 が行われているか。	5	0	行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマ ルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな	5	0	日々の三一テイングで共有している。	
		アセスメントを使用する等により確認しているか。 数課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドライ				
	16	ンの「放揮後等デイサービスの提供すべ音支援」の「本人支援」、 「非族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい	5	0	している。	
適切な		及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に 設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	チームで行っている。	
支援の	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	五領域を網羅したプログラムを実施してい	
の提供	18		5	٥	ō.	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放 課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	適宜、小集団や集団に変えている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい	5	0	三一ティングを実施している。	
	21	るか。 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援	5	0	している。	
		の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 日々の支援に関して記録をとることを撤逃し、支援の検証・改善に				
	22	つなげているか。	5	0	アプリを使用して、記録を共通している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放揮後等デイサービス計画の見直し の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	行っている。	
	24	数課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組 み合わせて支援を行っているか。	5	0	行っている。	
		の高わせく文体を行っているか。 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決			プログラムの実施後に個別活動の時間があ	
	25	定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	ō.	
R	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	光発管が参加をしている。	
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	必要に応じて連携をしている。	
	_	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時	5	0	4	
	28	別の確認等) 、連絡調整 (还逆時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行っているか。 数学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支	5	٥	行っている。	
係機	29	援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	必要に応じて連携をしている。	
同り保	30	字校を平築し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか。	0	5		卒業児の在職があれば対応したい。
模者	31	いのか。 地域の児童発達支援センターとの連携を誤り、必要等に応じてスー パーパイズや助言や研修を受ける概会を設けているか。	0	5		地域にセンターが設立された場合に対応した い。
د ه		ハーハイスや助言や物像を受ける機会を助けているか。 放揮後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動す				
連携	32	る機会があるか。	3	2		地域の公園などで交流をしている。
	33	(自立支援) 協議会等へ機械的に参加しているか。	5	0	している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	5	0	会議やアプリを使用して共有している。	
	35	事族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の	5		保護者会で研修を実施している。	保護者会の開催を増やしていく。
	33	現会や情報提供等を行っているか。 連営規模、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を	,		Make at Chine Could Condi	Magazino Magazino Corci
保護者への説明等	36	行っているか。	5	0	契約時に実施している。	
	37	放揮砲等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意 思の尊重、こどもの最高の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こど もや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	モニタリング面談を実施している。	
	38	「放揮後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行 い、保護者から放揮後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、 南談や必	5	0	行っている。	
	39	要な助用と支援を行っているか。 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等によ	5	0	42500	
	40	<ol> <li>保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしている。</li> </ol>	5	0	保険有会を実施している。	
		か。 こどもや保護者からの芸情について、対応の体制を整備するととも				
	41	に、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか。 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することによ	5	0	対応している。	
	42	定期的に連携等を発行することや、HPやSNS等を地向することによ り、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対 して発信しているか。	5	0	公式LINEを活用している。	
	43	個人情報の取扱いに十分解意しているか。	5	0	している。	
	44	際害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮			ホワイトボードでスケジュールの可視化をし	
	44	をしているか.	5	0	ている。	
	45	事業所の行事に地域住民を紹清する等、地域に関かれた事業適当を 関っているか。	0	5		開催を検討する。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、協 論症対応マニュアル等を前定し、職員や家族等に周知するととも に、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2		周知をしていく。
		業務組続計画 (BCP) を策定するとともに、非常災害の発生に備	5	0	避難訓練を実施している。	
	47	ス、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。				
		事前に、服業や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認し	5	0	確認している。	
	48	ているか、				
并常			3	2	必要に応じて対応している。	
常時等	48	ているか。 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の像宗書に基づく対応 がされているか。 安全計画を作成し、安全管理に必要な時候で領域、その他必要な情	3	2	必要に応じて対応している。 対応している。	
常時等の対	48 49 50	ているか、 食物アルルギーのあることもについて、医験の指示者に基づく対応 がされているか。 安立計画を作成し、安全管理・の安な中限や対策・その他の安女は 無金組である。安全管理ゲーかされた中で支援が行われているか。 ことの安全等像に関して、実施等との連携が指与れるよう、安全	5	0		
常時等の	48	ないるか。 物質アルルギーのあることもについて、実際の傷字面に整づく対応 がされているか。 安全計画を介成し、安全習単に多型が研究で実施が行われているか。 第七歳にある。安全理想デーが会れたがで実施が行われているか。 として心を受き機能ない、実際等くの機能があるよう。安全 計画に置づく物路が終こかに、実施等へ機能しているか。				周知をしていく。
常時等の対	48 49 50	ているか、 食物アルルギーのあることもについて、医験の指示者に基づく対応 がされているか。 安立計画を作成し、安全管理・の安な中限や対策・その他の安女は 無金組である。安全管理ゲーかされた中で支援が行われているか。 ことの安全等像に関して、実施等との連携が指与れるよう、安全	5	0		周知をしていく。
常時等の対	48 49 50	ないあか。 物質アルルギーのあることもについて、実施の指字面で置くが応 かされているか。 を対象性を有点し、全合理学との参加が特別では、その他の参加 を認定しる等、全性理学とかられたなで変更がわれているか。 こともの安全権をに対して、実施学との機能が関われるよう。安全 対象に関する。 エレッリントを基準的がではれ、実施的を心をかっているか。 エレッリントを基準的がではれ、実施的という語とついているか。	5	0	対応している。	周辺をしていく。
常時等の対	48 49 50 51 52	ない多か。 物質アルルギーのあることもについて、関係の指示者に至って外心のでしまった。 がされているか。 を計算を向成し、完全指揮エーの者の研修や可能、その他の音が成構 を最近しる等、企業理サイナがでしたなりで変がったからか。 ことかの企業機能に関して、需要や、回心の機能があられるよう。 完全 地域に関うて動物的でして、実験が予慮していて、多数・ レヤリハットを事業所がて共和し、用気防止に向けた方面について 被制をしているか。 動物を指するため、 電力を対象するが、 はないたがあり、 はないたります。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまする。 はないたりまないたりまないたりまないたりまないたりまないたりまないたりまないたりま	5 5 5	0 0	対応している。 している。 している。	周知をしていく。
常時等の対	48 49 50 51	ないるか、 歯物アルルギーのあることもについて、裏側の像卓面に整づく月的 がなれているか、 が全計機を向は、完全物学に参収が開発で開発、その他の単純版 電域に名等、定金物学が少分にためて実施が入れているか。 こともの安定機能に関して、実施等との機が関与れるよう、安全 材価に振ぶくる機能が高いていて、実施等へ関しているか、 ヒリリルシドを無機がでは利し、異胞的とに同けた方面について 材材をしているか。 動物を設定するため、機能の制体能合き機変する等、適切な対応を しているか。	5	0	対応している。 している。	類知をしていく。